

2012年第2回アジア柔道形選手権大会

テクニカルインフォメーション

1.1. 日程

2月24日(金):受験者到着
2月25日(土):形セミナー、選手団到着
2月26日(日):審査員試験、審査員会議、抽選
2月27日(月):JUA形選手権2012
2月28日(火):受験者、選手団出発

1.2. 参加

各連盟は、1つの形につき、2組までエントリーすることができる。
参加選手は1つの形にしか参加できない。
選手は、自身の国籍とエントリー国が一致しなくてはならない。
二重国籍の選手は、うち、1カ国のみから出場可。
国籍を変更した選手は、新しく取得した国籍の国の代表として出場するには3年待たなければならない。
ただし、当該国である両国が新しい国からの出場に同意し、IJFが承認した場合はこの限りではない。
(オリンピック憲章42条による)

1.3. 年齢・段位

18歳以上、初段以上。ペアは同姓同士、異性同士いずれも可。

1.4. 形

本大会では以下の5種類の形。

- 投の形
- 極の形
- 固の形
- 講道館護身術
- 柔の形

審査は、講道館形を基準として、講道館編集のビデオ(変更すべき点がある場合のみ、このビデオの改訂は検討される)を参照して、評価する。

1.5. 参加登録 (INSCRIPTION)

参加登録(Numerical inscriptions)

参加登録書は1ヵ月前までにJUA事務局と主催者に届いてなければならない。
(締め切りは、添付2を見ること。参加登録書はフォーム1を使用すること)

参加者名登録(Nominal inscription)

参加者名登録は、1ヵ月前までにJUA事務局と主催者に届いてなければならない。
(締め切りは、添付2を、JUA事務局の住所は添付4にある。参加者名登録はフォーム1を使用すること)

参加費

参加費は1人100USD

1.6. 連盟責任

a. 支払

連盟は年会費やその他支払うべき費用をJUAに納めているものとする。
参加者のエントリー費は必ずJUAに支払うこと。
大会に参加するために、連盟は主催者とJUAに全て必要な支払をしなければならない。

2012年第2回アジア柔道形選手権大会

b. エントリー

身分証:参加者の国籍・年齢(各国の代表は、各選手のパスポートをJUAスタッフに提出すること)

登録リスト: JUA役員により、登録リストが承認される。国籍コントロール後の参加は認められない。

c. アクレディテーション

JUA事務局が作成した登録選手リストを、選手団の代表によって確認されたものが最終リストとなる。

JUAアクレディテーションカードを各演武の前に提示すること。

1.7. 道衣

ユニフォーム

- 強度のある綿、またはそれに類した原料で作られ、状態の良いもの(ほころびや、破れのないもの):
- 大会では、白柔道衣のみを使用すること。
- 上衣は、太ももを覆う長さがあること、また少なくとも手を体の横に伸ばした状態でつけた時のこぶしの位置までであること。
上衣は、左側を上にして右側をカバーし、十分な幅を持ち、アバラの下辺部から少なくとも20cmはあること。
- 上衣の袖は、最長で手首まで、最短で手首から5cmとする。
腕と袖の間(ゆとり)に関しては、全体的に10cm~15cmとする。
- 下穿は、脚を覆うだけの長さがあり、最長で踝まで、最短は踝か5cmとする。脚と下穿の間(ゆとり)に関しては、全体的に10cm~15cmとする。
- 帯は**黒帯のみ**で、幅が4cm~5cmの幅で、腰に2回巻き、結んだ時に左右ともに長さ20cm~30cmあるものを使用すること。
- 女子選手は、上衣の下に、強度があり、下穿に入れられる長さのある、白い無地のTシャツを着用すること。
- 草履やミュールはユニフォームの一部である。

許容されるマークについて:

- 国旗については上衣の左胸に100cm²以内の大きさにすること。
- 製造者商標マークについては、上衣の全面下部、下穿の左側下部と帯に20cm²以内につけることが出来る。
- 襟から肩までのマークに関しては、両サイドに同じ広告、またはナショナルカラーを最長25cm・最大幅5cmで入れることが出来る。

衛生:

- 柔道衣はきれいで、乾いていて、異臭のしないもの。
- 手足の爪は、短く切っておくこと。
- 選手の衛生面については、良い状態であること。
- 長い髪は、ゴムで縛っておくこと。
- メガネ、宝石などの着用は禁止する。
- 化粧は、みとめられない。

1.8. 各連盟の責任

a. 診断書

参加者の性別証明と診断書はともに不要。

参加者は、各連盟の責任のもと、競技に参加すること。

b. 保険

各国連盟は大会期間中、所属する選手の怪我や、民事責任等に関する責任を負うこととする。

JUAは全ての責任を負わない。

c. 参加者態度

選手の参加態度に関しては、各国連盟がJUAに対して責任を持つ。

2012年第2回アジア柔道形選手権大会

2. 審査

2.1. 試合形式

各形は2つのグループに分けられる: 各グループの得点上位3組(各形合計6組)が決勝に進む。決勝は1試合場で行う。仮に、参加する組が10組未満だった場合、1つのグループで行い、上位6組が決勝に進出する。各形、最高得点の組に金メダル・以下銀メダル・銅メダルを授与。全ての参加者は、参加証明書を受け取る。

2.2. ポイント

各審査員は、JUA公式スコア用紙に沿って評価を行う。各形の最高得点と最低得点(最初と最後の礼も含む)はキャンセルされ、残り3名の合計得点が最終的なスコアとなる。各テクニックは以下の方法によって、評価される。

各テクニックと、始まりと終わりの礼の最高得点は10点とする。

以下の誤りにより、最高得点から減点する。

- 小(Small):
 - 間違いの程度 - 1点
 - 最大失点回数 - 2回
- 中(Medium):
 - 間違いの程度 - 3点
 - 最大失点回数 - 1回
- 大(Big):
 - 間違いの程度 - 5点
 - 最大失点回数 - 1回
 - もし必要なら、小さい間違えと中くらいの間違えが加えられる。
- 演技忘れ:
 - テクニックの点数 - 0点
 - 合計点数を半減
 - 演技を忘れたものが2つ以上ある場合、技の得点は0となるが、合計得点を再度半減することはない。小数点は切り捨て。

全体の評価は0~10点まで、以下の点に基づいて形の評価を行う。

■流れ、テンポ、リズム

投の形については、右と左の技で総合的な得点を与える。(スコアは1回のみ)

合計得点と同じ場合、以下の基準が適用される。

- 大きな間違えの合計-間違えが少ないものが勝者
まだ合計得点が並ぶ場合
- 中程度の間違えの合計-間違えが少ないものが勝者
まだ合計得点が並ぶ場合
- 小さな間違えの合計-間違えが少ないものが勝者
まだ合計得点が並ぶ場合
- 流れ、テンポ、リズムの得点により決定-得点の高い方が勝者

2.3. 審査システム

各形はJUA形委員会の監督の下、5人の審査員によって評価される。

5人の審査員は、正面に位置し、各審査員の距離は1mとする。

5人の審査員の位置は、大会を通じて同じところとする。

仮に、一時的に退席した場合、戻ってきたときは同じ場所に戻ることにする。

審査員は、競技者として参加することは出来ない。

審査員は、常に競技者が試合場に入場する前に着席してなければならない。

選手は正面の反対側の中央に入り、そしてそれぞれのコーナーに行く。

中央にいる審査員が立ち上がり、掌を上にして、腕を伸ばし、選手を試合場に入れる(合図をする)。

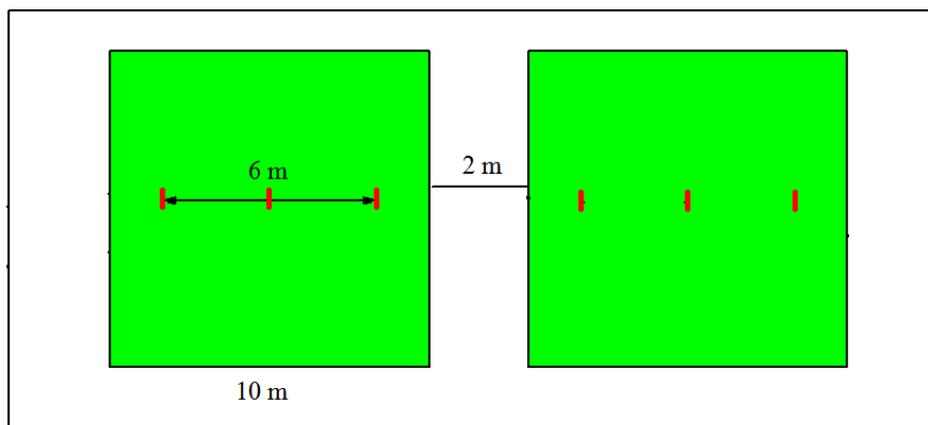
各選手は自分のポジションにつく。

形を終え、礼の後、選手は自分が入ってきた場所まで歩く。

2012年第2回アジア柔道形選手権大会

2.4. 競技エリア

競技エリアの面積は、10×10メートルで、畳あるいは同様の素材で覆われていること。
一般的には緑色。
競技エリアは、弾力性のあるフロアに固定されなければならない。
競技場が隣接する場合、2メートルの距離をあけることが必要である。



受と取の立ち位置を示すために、競技エリアの中央に、約幅10cm×長さ50cmで見やすい色の粘着性テープを6mの間をあけて付ける。
試合場の中央部に貼るテープについては、同じ色のものを使用する。

2.6 審査員のレベル

大会は、IJF/JUAの形審査員の資格を保有するものによって、判定される。
形ルールは、IJFにより発行されているものに沿うこととする。

2.7 審査員申込

各国連盟の審査員の人数の上限は以下の通りとする。

参加国 一2名

不参加国一1名

JUA形委員会がエントリー人数によって、審査員の人数を決定する。

審査員の旅費、食費、宿泊費などは各参加国連盟が負担する。

2.8 審査員セミナー

大会前に、公式審査員のためのセミナーが行われる

2.9 怪我、病気、アクシデント

競技中に、怪我、病気もしくはアクシデントにより、取もしくは受が競技を継続できない場合、その組の審査は行わない。

出血、爪が剥がれる、コンタクトレンズの問題など、小さな問題が起こった場合は、審査員の決定により、形の競技を一時中断し、試合場の外で医師の処置を受けることが出来る。

大会は継続され、その組は、最終組の後に、再度最初から形を行う。

2回目の競技中に、再び同じ選手が小さな怪我などが起きた場合は、その組の審査は行わない。

形の技を忘れてしまった後の、小さな怪我が起こった場合、その組の審査は行わない。

2012年第2回アジア柔道形選手権大会

1. ローカル情報

1.1. 会場

大会はナショナルスタジアムで行う。(Maboonkrong Center or MBK Center近く)

1.2. 最寄空港

スワンナプーム国際空港

1.3. 公式ホテル

Hotel	シングル	ツイン
Asia Hotel Bangkok ****	USD 100	USD 60

1.4. 送迎

オフィシャルホテルに宿泊する、選手団に関しては、市スワンナプーム国際空港とホテル間の送迎を主催連盟が負担する。

1.5. ビザ申請方法

入国にビザが必要な国は、添付2の締め切りを見て、フォームNo.4を送ってください。
ビザに関する詳しい情報は、主催者とコンタクトをとってください。

プログラム(暫定タイムスケジュール)

2012年2月24日(金)

JUA役員、審査員到着

2012年2月25日(土)

選手団到着

09:00 - 17:00 審査員セミナー(参加者は審査員試験の受験者のみ)

2012年2月26日(日)

09:00 - 17:00 審査員セミナー、試験

10:00 - 17:00 レジストレーション

17:30 - 18:30 JUA形委員会会議

19:00 抽選

2012年2月27日(月)

09:30 開会式

10:00 予選

□ 投の形

□ 柔の形

□ 固の形

□ 講道館護身術

□ 極の形

16:00 決勝

17:00 表彰式

2012年2月28日(火)

選手団出発